

氏名	東 宏行	部署	共通教育科	職名	教授
研究分野	教育学、臨床教育学				
学位	修士（教育学）				
学歴	平成3年3月東京大学大学院教育学研究科教育学専攻（修士課程） 修了、平成8年3月東京大学大学院教育学研究科総合教育科学専攻（博士課程） 単位取得退学				
経歴	平成14年4月放送大学大学院客員助教授（教育開発プログラム）、平成17年10月長野県短期大学助教授（幼児教育学科）、平成18年10月埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授（平成21年4月より埼玉県立大学大学院准教授を兼任、平成23年4月より現職）				
所属学会（役職）	日本教育学会、教育心理学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	不登校対応のコツ	単著	なし	心とからだの健康；2021年5月号；pp.70-72；ISBN978-4-7797-0543-4	東宏行	2021年5月
2	コロナ禍の中を生きる子ども・若者と自己肯定感 - 3つの年齢層の比較から見えてくる課題	単著	なし	「埼玉青少年の意識と行動調査 令和3年度調査報告書」第6章考察；pp.203-217	東宏行	2022年3月
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	科学研究費助成事業基盤研究（C）			学校臨床問題における保護者と教師の連携プロセス-中間施設と専門職の役割-（研究代表者）	研究代表者	2018年度～2022年度
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	教育学①	○	15	教養科目として、現代の教育問題を幅広く取り上げる講義を行った。		
2	教育学②	○	8	教養科目として、現代の教育問題を幅広く取り上げる講義を行った。		
3	カウンセリング技法①	○	1	科目責任者として、全11クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
4	カウンセリング技法②	○	15	同上		
5	カウンセリング技法③	○	1	同上		
6	カウンセリング技法④	○	1	同上		
7	カウンセリング技法⑤	○	15	同上		
8	カウンセリング技法⑥	○	1	同上		
9	カウンセリング技法⑦	○	1	同上		
10	カウンセリング技法⑧	○	1	同上		
11	カウンセリング技法⑨	○	1	同上		
12	カウンセリング技法⑩	○	1	同上		

13	教育原理及び教育制度	○	15	教職課程の科目として、教職教養の全体像が分かるように配慮した。
14	生徒指導論	○	15	教職課程の科目として、現代の教育状況が分かるように配慮した。
15	健康支援カウンセリング論		8	大学院博士前期課程の科目。ONLINEで実施した。
16	看護学教育論		3	大学院博士前期課程の科目。教育領域の講義をONLINEで実施した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	教職総合演習	○	15	後期集中講義で、ONLINEによる遠隔授業を実施した。
2	学校ボランティア演習Ⅰ		15	報告会での指導を実施。
3	学校ボランティア演習Ⅱ		15	同上
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	養護実習		2021.4～2021.10	研究授業の参観、実習訪問指導。
2	ヒューマンケア体験実習		2021.4～2021.10	遠隔ONLINEで実施。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業研究(看護学科)	2021.4～2021.12	主指導 3名	副指導 名
2	卒業研究(口腔保健科学専攻)	2021.4～2022.1	主指導 2名	副指導 名
3	修士論文(博士前期課程)	2021.4～2022.3	主指導(指導教員) 名	副指導(指導補助教員) 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	教職課程履修者の課外講座、履修カルテ面接等	2021.4～2022.3	教員採用試験対策講座、履修カルテ面接・小論文講座等の企画・実施	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	院内看護研究指導	川口市立医療センター	院内看護研究の指導および講評	2021.4～2022.3
2	埼玉未来大学(川越学園)	公益財団法人いきいき埼玉	心をつなぐコミュニケーション	2021.5
3	新採用職員ストレスマネジメント研修	川口市立医療センター	ストレスを回避するコミュニケーション力を身につける	2021.5
4	白岡市家庭教育学級第1回合同講座	白岡市	いじめと向き合うためのコツ ～コロナ禍の今、家族にできること～	2021.6
5	八洲学園高等学校 池袋キャンパス	八洲学園	不登校状態の子どもに合わせた関わり方	2021.6
6	埼玉県看護専任教員養成講習会	埼玉県看護協会	「教育原理」の講習	2021.6～2021.7
7	看護学生実習指導者講習会	埼玉県看護協会	「教育原理」の講習と演習	2021.7～2022.1
8	名古屋市中堅教諭等資質向上研修〔10年研〕	名古屋市教育センター	発達障害の可能性のある子どもの理解と支援 -学校でのリスクの高い子どもへの対応等について-	2021.8
9	練馬区学校教育相談研修	練馬区学校教育支援センター	児童理解と対応(不登校)～不登校の質的变化・待ち方と促し方・保護者との関係	2021.8
10	教員免許状更新講習(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」	埼玉県立大学	困難を抱えた子どもと保護者との関わり-不登校・発達障害に着目して	2021.8
11	埼玉県生徒指導・教育相談上級研修会	埼玉県立総合教育センター	ここが大切『不登校』の未然防止	2021.9
12	八洲学園不登校セミナー講師	八洲学園	一歩を支える待ち方と促し方～不登校状態の子どもに合わせた関わり～	2021.9
13	台東区立田原小学校校内研修会	台東区立田原小学校	不登校・いじめ～子供・保護者との関わり～	2021.10

14	名古屋市保護者向け教育講演会	名古屋市教育委員会 名古屋子ども適応相談センター／公益財団法人 こども教育支援財団	不登校児童生徒への関わり方	2021.10
15	エデュケーションナース (EdNs)研修	自治医大さいたま医療センター	教育、学習に関する基礎知識	2021.10
16	さいたま市さわやか相談員連絡協議会講演会	さいたま市教育委員会総合教育相談室	不登校の段階に応じた関わり方のコツー子どもの心情に沿う、初期の支援と長期の支援ー	2021.11
17	海老名市教育セミナー	海老名市教育支援センター	子どものネット・ゲーム依存と家族の対応	2022.1
18	上尾市不登校対策講演会	上尾市教育センター	コロナ禍における不登校児童生徒の理解と対応～児童生徒・保護者への具体的な支援方法～	2021.1
19	淑徳与野中学・高等学校校内研修会	淑徳与野中学・高等学校	不登校生徒への支援と起立性調節障害・自己肯定感	2022.1
20	埼玉県看護学生研究発表会	埼玉県高等看護学校教務主任協議会	研究発表会の講評	2022.2

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等

	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉県	埼玉県青少年健全育成審議会 (会長)	2021.4～2021.5
2	埼玉県春日部保健所	埼玉県保健所ひきこもり専門相談員	2021.4～2022.3
3	埼玉県加須市	加須市いじめ問題再調査委員会委員	2021.4～2022.3
4	埼玉県越谷市	越谷市自殺対策連絡協議会 (会長)	2021.4～2022.3
5	埼玉県越谷市	教育委員会委員	2021.12～2022.3
6	公益財団法人こども教育支援財団	顧問 (兼カウンセラー)	2021.4～2022.3

(3) ジャーナリズムでの発言

	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		

(4) その他

	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	埼玉県県民生活部青少年課	令和3年度「埼玉青少年の意識と行動調査」結果の分析協力	2021.12～2022.1
2	地域貢献活動	戸田市教育センター	不登校支援に係る施策への助言	2021.12

5. 学内運営

	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	高等教育開発センター (副センター長)	2021.4～2022.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	入試委員	2021.4～2022.3
3	大学広報活動	オープンキャンパス教職説明会	2021.4～2022.3
4	学生支援	教員採用試験に関する指導及び相談	2021.4～2022.3
5	学生支援	教職ホームカミングデー及び教職課程卒業生の相談対応	2021.4～2022.3

6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)

	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		

7. 特許の取得

	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		

8. 特記事項

1	該当なし
---	------